

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 精神疾患の眼球運動異常の脳神経回路のメカニズムの解明とその臨床的意義の同定

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部 橋本亮太

#### 【本研究の目的及び意義】

精神疾患に特徴的に認められる眼球運動異常について、精神疾患の眼球運動異常は脳神経回路の異常に基づくという仮説を検証するために、健常対象者と比較して疾患横断的に認められる異常、及び疾患特異的に認められる異常、眼球運動異常のある精神疾患患者における臨床的、脳科学的、遺伝的な背景についての検討を行い、他の中間表現型やゲノムなどの生体情報との関連を検討することにより、眼球運動異常の病態メカニズムの検討を探索的に行います。本研究により、精神疾患の成因・病態生理等における遺伝要因の解明、および新たな診断と治療法の開発に資する成果を得ることを目的とします。本研究の成果により、精神疾患の病態が解明されれば、新たな診断や治療法の開発に結び付く意義があると考えられます。

#### 【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

##### 利用する試料・情報等

血液サンプルより得られるゲノム・エピゲノム、遺伝子発現、タンパク・代謝物情報、および認知社会機能、眼球運動機能、脳神経画像、臨床症状などの情報を用いて解析を行います。

##### 研究期間

倫理審査承認日から2024年4月19日まで

##### 追加する研究計画の概要

本研究においては、理研ジェネシスとの業務委託において、DNAを提供して遺伝子解析を行います。また、株式会社日鉄日立システムエンジニアリングと株式会社ドクターネットと株式会社Medical Corporation BONDSの業務委託において、画像のクオリティチェックシステムであるIBISSを活用し、専用のインターネット回線を通じた遠隔画像診断サービスを利用し、放射線専門医の脳神経画像読影を受けます。

2022年12月

##### ○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所  
所属 精神疾患病態研究部 氏名 橋本亮太  
電話番号 042-341-2711 (代表)

e-mail : ryotahashimoto55※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 倫理委員会事務局

e-mail : ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)